

にのみや学園山西小学校

令和7年度 第4回学校運営協議会 議事録

日時: 令和8年2月27日(金) 15時～

場所: 山西小学校 2階研修室

出席者: 蓮實、大島、井上、小林、柴田、三宅、簗島、國分、竹田、校長、教頭

欠席者: 山下、宮戸

1, 開会

(1) 会長より

- 学校運営協議会、会長等情報交換会
 - 町の会議でボランティア登録の一元化が議論されたが、個人情報管理主体に関する認識の齟齬から、町は管理を行わない意向。当面は各学校単位での登録を継続する。
- PTA
 - 西中学校ではPTAがなくなりボランティア組織「西サポ」に移行。二宮中学校でもPTAの存続が不透明になっている。
 - 小学校では登校班の問題はあるものの、大きな問題はなく運営されている。

(2) 校長より

・学校評価アンケートの結果と改善について

- 児童は前向きに学校生活を送り、規範意識や命を大切にする意識が高い。一方、早寝早起きなどの生活習慣に課題が見られる。
- 保護者は学校生活に概ね安心しているが、「わからない」という回答も多く、学校からの情報発信の必要性を感じている。
- 教員は授業づくりに悩みが見られるものの、否定的な回答はゼロだった。
- 児童アンケートは「否定率」、保護者アンケートは「肯定率」で集計。

<委員より>

- 保護者アンケートで「地域行事への参加」の肯定率が著しく低く、地区全体の課題になっていることが分かった。誰もが参加しやすい行事を開催したり、地域よりも小さなPTAに参加することから呼びかけたりすることはできる。
- 地域活動への「意識」(7割程度)と「実際の参加」に乖離がみられた。地域活動に参加することの意識があることがわかり、実際の参加へどう繋げるか考えていきたい。
- 参加できる条件を子ども会などに限定せず、誰もが気軽に参加できる行事(例: そうめん流し、餅つき)を増やすことが、コミュニティ活性化と「顔の見える関係性」構築の鍵となるのではないかと。
- 釜野地区では餅つきセットを整備。毎年行事を開催する方向で検討している。

- 大きなイベントは主催者の負担が大きく、持続することが難しい。「放課後子ども教室」のように、「日常にプラスアルファ」程度の定期的活動が継続しやすいのではないかと。
- 「わからない」の回答が多い設問(例:「教職員のいじめへの対応」)は、保護者には判断が難しく、質問の内容を見直す必要があるのでは。
- 児童アンケートの設問「自分の考えを公表している」も、質問の内容を見直す必要があるのでは。
- 今後は中学校と小学校で、同じ質問項目を設定すると比較ができるので、検討されたい。

・来年度に向けた学校運営方針

- 創立50周年に際し、学校教育目標を刷新する
「やってみて 間違いを恐れず 苦手を超えて 幸せに成長」
- 50周年のキックオフとして、4月15日の朝に「50周年yearだよ集会」を行う予定。
- ドレミファコンサートは平日開催とし、2学期の授業参観は行わない。
- 来年度は講師を年5回招聘し、授業観察や指導を通じて教員の授業力向上を図るとともに、教員同士の授業見学を促し、共に成長できる環境を整えたい。
- 緊急連絡ツールとして試行的にLINEを導入していたが、緊急時に学校外から発信できない問題があったため、他の学校同様に「マチコミメール」に戻す。

2. 議事

①見守り部会

- 見守り活動の運営と名簿管理
 - 約55名の見守りボランティアの名簿を学校で管理し、緊急連絡をメールで一斉送信できる体制をしっかりとついでいくことが必要。
 - 見守りをしてくださる方には名札をお渡しすることが必要。(なりすまし対策として)
 - 毎年、学校側で確認の上、名簿を更新していく。
 - 年度末には、学校側からも1年間の様子をお伝えできるといい。
 - 団体所属者は団体の長が責任を持って集約している。

②学習支援部

- そろばん教室、昔遊び、キャリア教育などを順調に実施。
- 「放課後子ども教室」は今年度14回開催。来年度も5月下旬から同程度の開催を予定。
- ボランティアは引き続き保護者向けに募集する。

③環境美化部会

- 2月の大雪の際、凍結した通学路の除雪作業を自発的に実施した。その際、子どもたちの通学路を進んで雪かきしてくださっている近所の方がいて、感動した。
- 今後の活動として、通学路の草木の手入れなどを検討。

3, その他

- 次年度の学校運営協議会の委員について個別に確認する。メンバーの減少、固定化、高齢化、地区の偏りがあることが課題ではある。地区役員の会長やPTA本部に対し、団体の代表として学校運営協議会への参加を打診する。
- 来年度のボランティア募集の準備を進める。
- 4月15日の「50周年yearだよ集会」についてはメールで連絡する。